



金ヶ崎町



Daiwa House®
大和ハウスグループ

2021年11月12日

報道関係各位

金ヶ崎町
大和ハウス工業株式会社

**■大和ハウス工業がマルチテナント型物流施設「DPL 岩手金ヶ崎」を開発
金ヶ崎町と大和ハウス工業が
「災害発生時における物資集積協力に関する協定書」を締結**

金ヶ崎町（町長：高橋由一）と大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：芳井敬一、以下「大和ハウス工業」）は、本日（2021年11月12日）、「災害発生時における物資集積協力に関する協定書」を締結しました。



【マルチテナント型物流施設「DPL 岩手金ヶ崎」外観パース】

1. 協定の目的

金ヶ崎町では、これまで地震、局地的な豪雨や台風による洪水、土砂崩れ等の様々な災害への備えとして、他の行政機関や事業者などと災害時応援協定の締結を行っています。

そしてこのたび、大和ハウス工業による物流施設開発にあたり、金ヶ崎町と同社は災害発生時に、マルチテナント型物流施設※1「DPL 岩手金ヶ崎」を支援物資の一時保管や集積場所として活用することを目的とした、「災害発生時における物資集積協力に関する協定書」を締結することとなりました。

※1. 複数の企業テナント様が入居できる物流施設。

2. 締結日

2021年11月12日（金）

3. 物資集積協力をする物流施設について

大和ハウス工業は2021年12月1日、マルチテナント型物流施設「DPL 岩手金ヶ崎」を着工します。

(1) 大和ハウス工業の岩手県内における物流施設開発について

大和ハウス工業は岩手県内において、「DPL 岩手北上」や「DPL 岩手花巻」などのマルチテナント型物流施設や BTS 型物流施設※2 など 7 棟、総敷地面積約 177,500 m²※3 となる物流施設の開発を手掛けています。

(2) 立地・施設概要について

マルチテナント型物流施設「DPL 岩手金ケ崎」(鉄骨造平屋建て、延床面積 20,308.31 m²)は、東北自動車道「北上金ケ崎インターチェンジ」から約 3.7km、医薬品や半導体、自動車の 3 大産業が集積している「岩手中部(金ケ崎)工業団地」内に位置しています。大和ハウス工業は、同工業団地内の約 78,700 m²の敷地を 2021 年 1 月に取得。同敷地に物流施設や工場など計 3 棟建設する予定で、このたび 1 棟目となる「DPL 岩手金ケ崎」を建設することとなりました。

当施設は、最大 6 テナントの入居が可能で、1 区画約 2,700 m²～約 4,300 m²、各区画に事務所を設けます。また、施設内にトラックバースを設けるため、天候の影響を受けずに荷物の積み下ろしができます。

半導体・自動車部品関連やインターネット通販事業者、小売業者、東北方面への配送を手掛ける事業者等、複数のテナント企業の入居を想定したマルチテナント型物流施設として、昨今の物流業界における市場環境の変化に伴った幅広い物流ニーズに応えることができます。

同社は今後もお客さまに対して BTS 型・マルチテナント型の物流施設を積極的に提案するとともに、安全・安心な地域づくりを目指し、防災に対する啓発活動への貢献に取り組んでまいります。

※2. Build to Suit のことで、特定のお客さま専用の物流施設のこと。

※3. 2021 年 10 月 31 日現在。



【「DPL 岩手金ケ崎」位置図】

■建物概要

名称 : 「DPL岩手金ケ崎」
所在地 : 岩手県胆沢郡金ケ崎町西根森山3番
交通 : 東北自動車道「北上金ケ崎インターチェンジ」から約3.7km
敷地面積 : 36,517.00 m² (11,046.39 坪)
建築面積 : 21,607.70 m² (6,536.33 坪)
高さ : 9.9m、幅 : 161m、奥行き : 126m
延床面積 : 20,308.31 m² (6,143.26 坪)
賃貸面積 : 20,114.83 m² (6,084.74 坪)
構造・規模 : 鉄骨造平屋建て
建物用途 : マルチテナント型物流施設
事業主 : 大和ハウス工業株式会社
設計・施工 : 株式会社平野組
着工 : 2021年12月1日
竣工予定日 : 2022年9月15日
入居予定日 : 2022年10月上旬予定
お客さまお問い合わせ先 : 大和ハウス工業株式会社 北東北支社建築事業部 TEL : 019-634-1129

以上

お問い合わせ先

大和ハウス工業 広報企画室 東京広報グループ 03 (5214) 2112